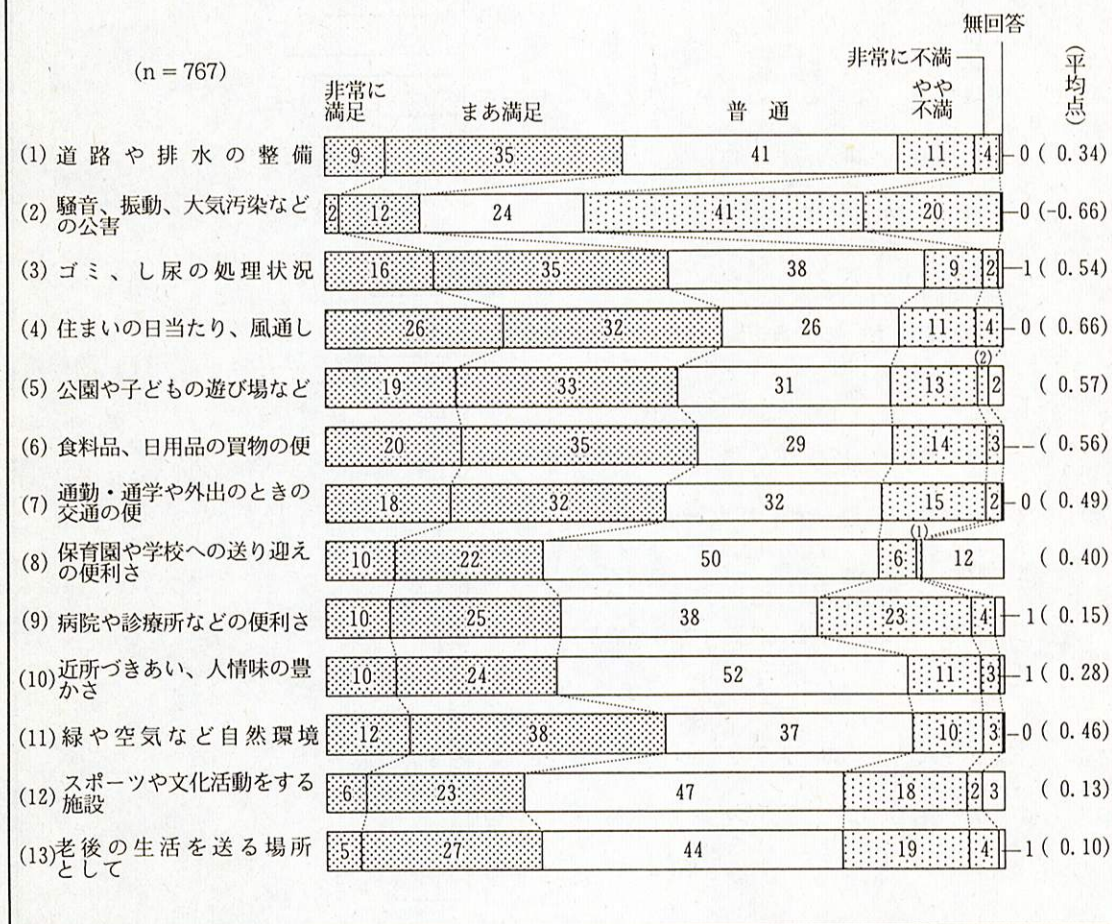


2. 生活環境評価

2-1 地域の生活環境評価

問3 [回答票] 次に生活環境についておうかがいします。あなたは、地域の住みよさについて、ふだんどのように感じていますか。これからお聞きする各項目、それぞれについて満足か、不満足かをお答えください。(○は1ずつ)



地域の生活環境で、「非常に満足」と「まあ満足」を加えた『満足』層が半数以上の項目は、「住まいの日当たり、風通し」(59%)、「食料品・日用品の買物の便」(55%)、「公園や子どもの遊び場」(52%)、「ゴミ、し尿の処理状況」(51%)、「通勤・通学や外出のときの交通の便」(50%)、「緑や空気などの自然環境」(50%)となっている。

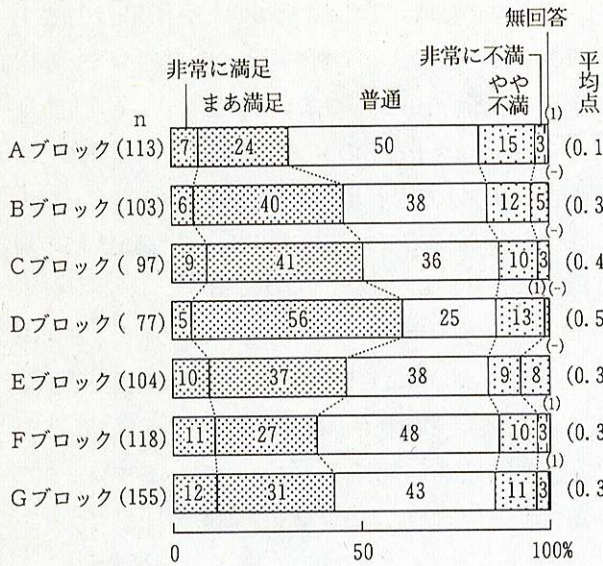
集計に際して、「非常に満足」に2点、「まあ満足」に1点、「普通」に0点、「やや不満」に-1点、「非常に不満」に-2点の得点を与え、各項目の総得点を回答者数で割り、平均評価点を算出した。それによると、最も評価が高いのは「住まいの日当たり、風通し」(0.66)で、以下「公園や子どもの遊び場」

(0.57)、「食料品・日用品の買物の便」(0.56)、「ゴミ、し尿の処理状況」(0.54)が、0.5以上の評価点となっている。また、「騒音、振動、大気汚染などの公害」は-0.66と、最も評価点が低くなっている。

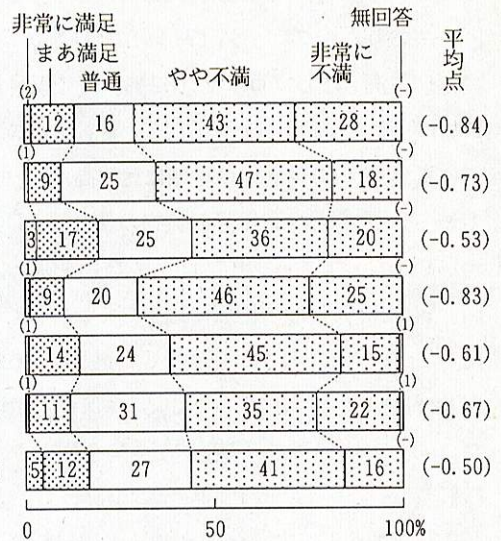
各項目について地域別にみると、「道路や排水の設備」はDブロックで『満足』層が61%と最も高くなっている。「騒音、振動、大気汚染などの公害」はすべての地域で『不満』層の割合が『満足』層を上回っており、Aブロック(71%)とDブロック(70%)で『不満』が7割を超えている。「ゴミ、し尿の処理状況」はDブロック(62%)で『満足』層が6割を超えている。「住まいの日当たり、風通し」はBブロックで『満足』層が67%と最も高くなっている。「公園や子どもの遊び場」は、Cブロックで「非常に満足」が40%と他の地域に比べ高く、「まあ満足」(40%)を合わせた『満足』層も高い割合となっている。「食料品・日用品の買物の便」は、Dブロック(68%)、Gブロック(70%)で『満足』層の割合が高くなっており、Fブロックでも評価点が0.81と満足度が高くなっているが、Bブロックでは『不満』層が38%と他の地域に比べ高く、評価点も-0.10と、唯一マイナスとなっている。「通勤・通学の便」については、Dブロックで『満足』層が62%と満足度が高いのに対して、Cブロックでは『不満』層が42%と高い割合になっている。「保育園や学校への送り迎えの便利さ」は、Bブロック(41%)とDブロック(46%)で『満足』が4割を超えている。「病院や診療所の便利さ」については、Gブロックで『満足』層が51%と比較的満足度が高いものの、Aブロック(38%)、Bブロック(39%)、Cブロック(35%)では『不満』層が4割近くと満足度が低く、評価点もマイナスとなっている。「近所づきあい、人情味の豊かさ」は、Dブロック(47%)、Fブロック(42%)で『満足』層が4割を超えている。「緑や空気など自然環境」については、Cブロックで『満足』が74%と、他の地域に比べ満足度が高くなっている。「スポーツや文化活動をする施設」はGブロックでは『不満』が34%と満足度が低く、評価点もマイナスとなっている。「老後の生活を送る場所として」の満足度は全体的に低く、Aブロック(-0.01)、Eブロック(-0.12)、Gブロック(-0.04)では評価点もマイナスとなっている。

図 2 - 1 地域の生活環境評価（地域別）

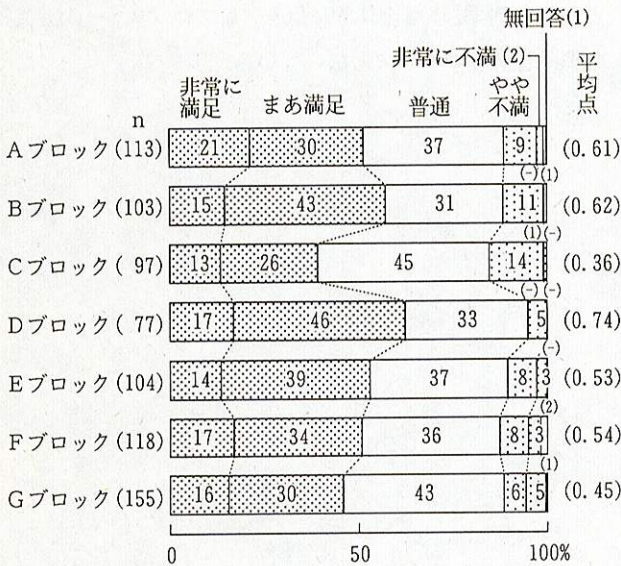
(1) 道路や排水の整備



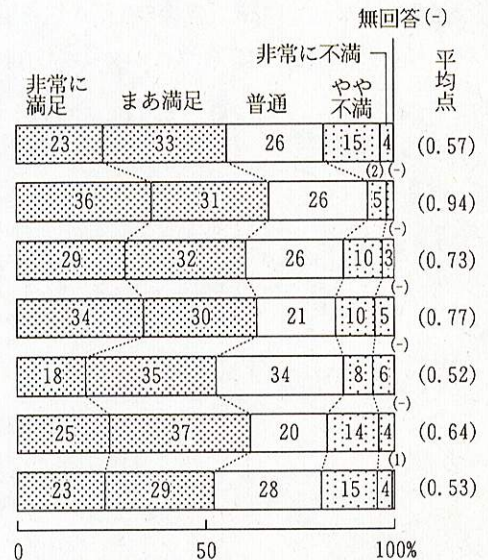
(2) 騒音、振動、大気汚染などの公害



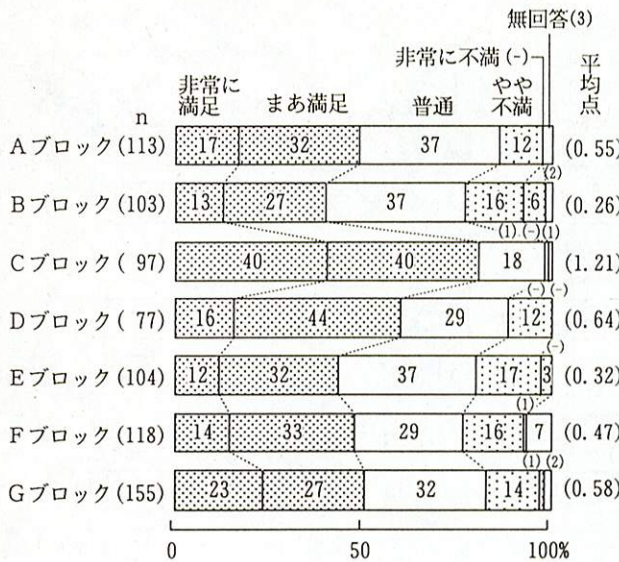
(3) ゴミ、し尿の処理状況



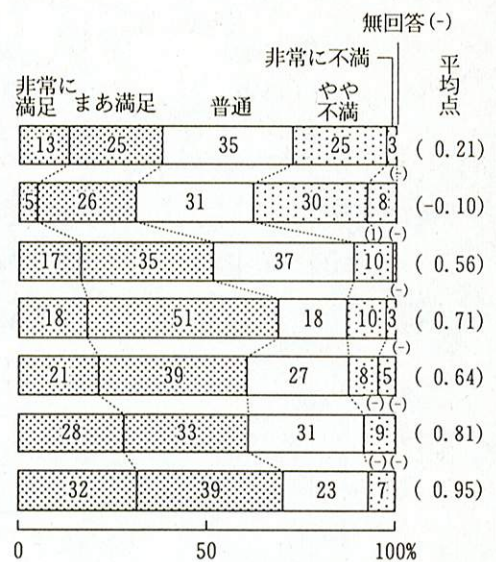
(4) 住まいの日当たり、風通し



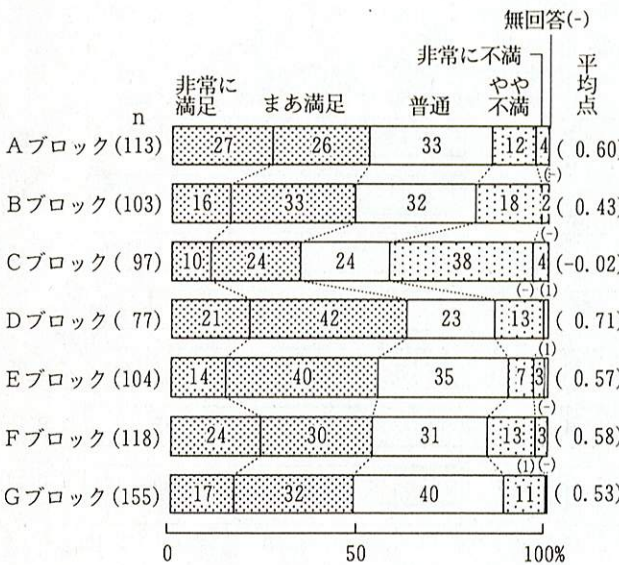
(5) 公園や子どもの遊び場など



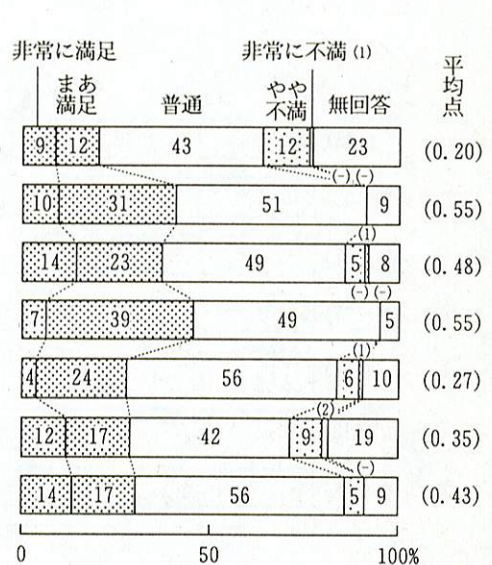
(6) 食料品、日用品の買物の便



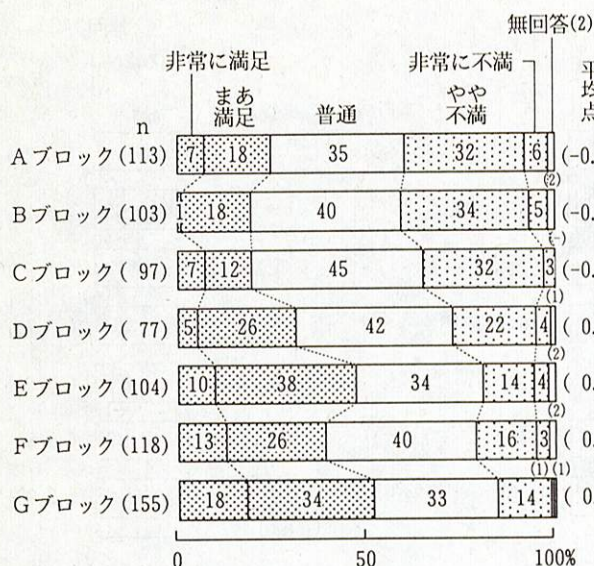
(7) 通勤・通学や外出のときの交通の便



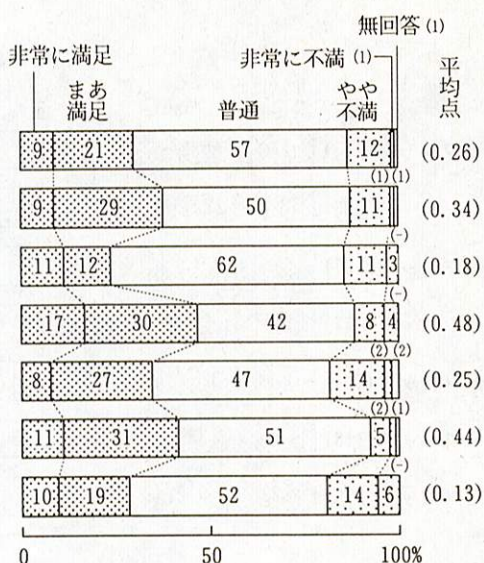
(8) 保育園や学校への送り迎えの便利さ



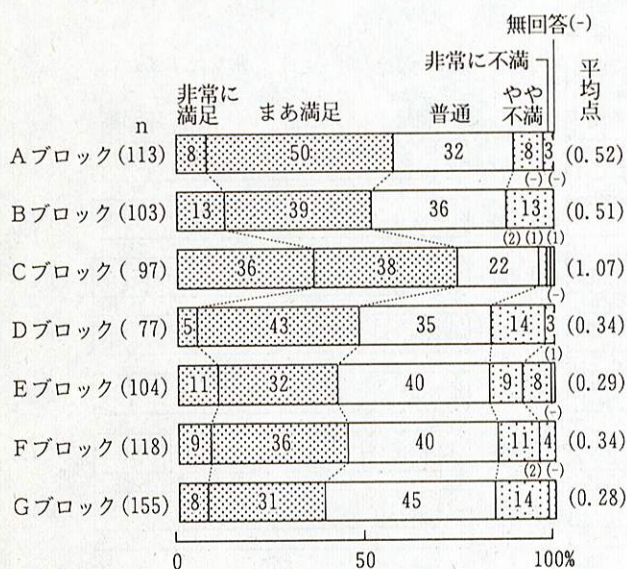
(9) 病院や診療所などの便利さ



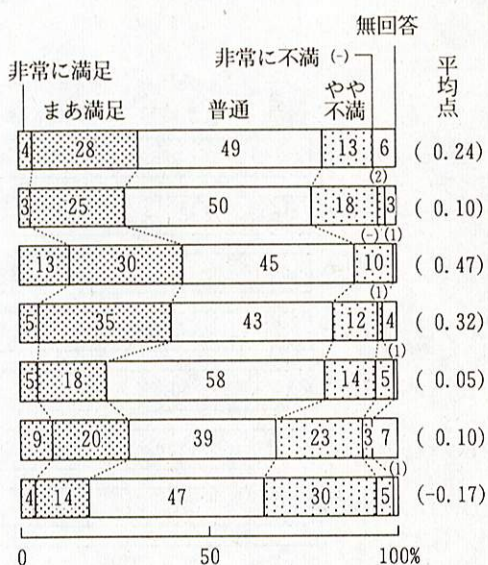
(10) 近所づきあい、人情味の豊かさ



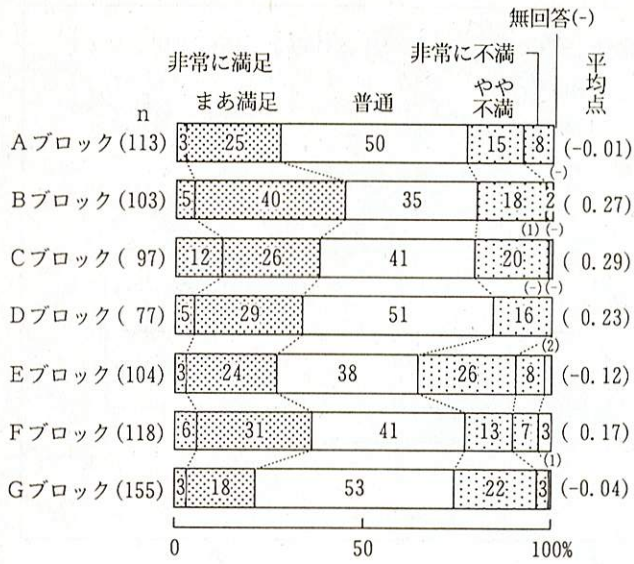
(11) 緑や空気など自然環境



(12) スポーツや文化活動をする施設

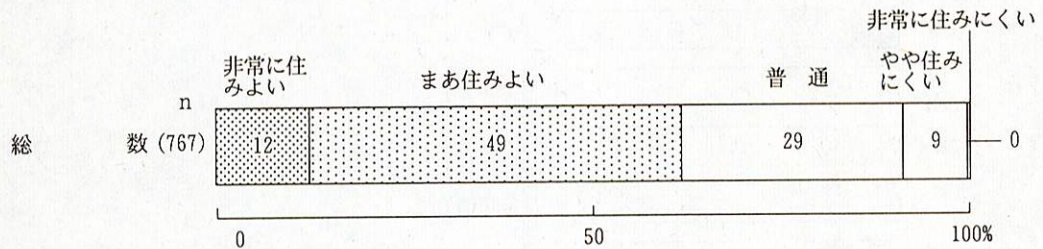


(13) 老後の生活を送る場所として



2-2 総合評価

問4 [[回答票] いろいろお伺いしましたが、一口にいて、福生市は住みよい所だと思いますか。それとも住みにくい所だと思いますか。(○は1つ)



一口にいて、福生市が住みよいところだと思うかどうかたずねたところ、「非常に住みよい」と思う人は12%、「まあ住みよい」と思う人が49%で、合わせると『住みよい』と思う人が6割を超えている。

過去の調査と比較すると、「非常に住みよい」と答えた人の割合がやや増加傾向にある。

地域別にみると、「非常に住みよい」と「まあ住みよい」を合わせた『住みよい』と思う人の割合は、Bブロック (67%)、Dブロック (68%)、Fブロック (66%) で他の地域に比べて高くなっている。

図2-2 総合評価 (時系列)

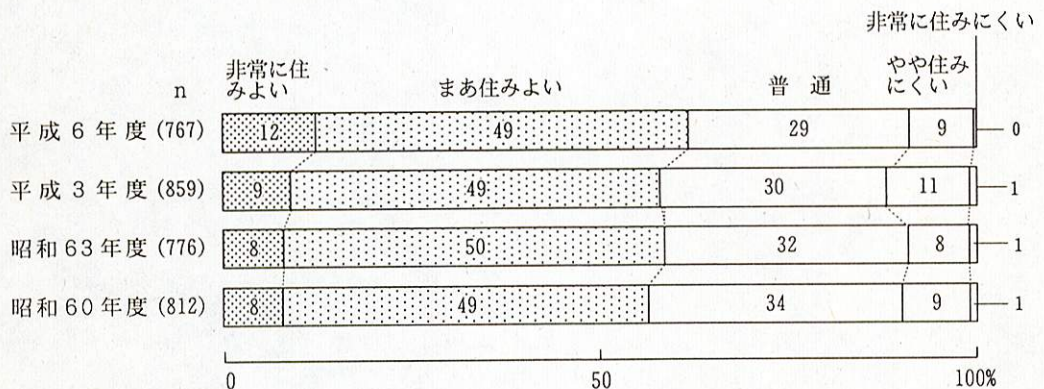
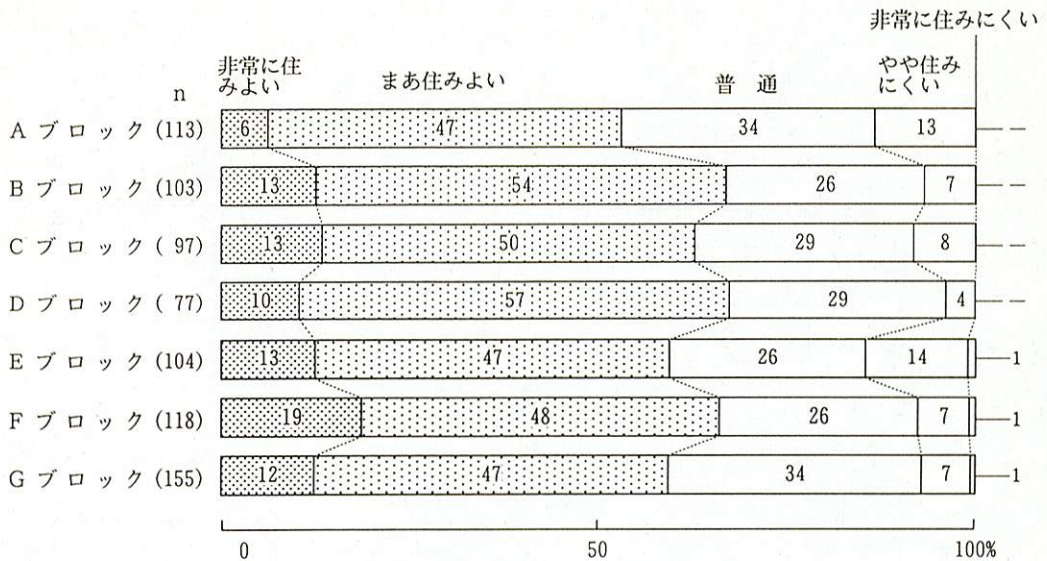


図2-3 総合評価（地域別）



性・年齢別にみると、女性では、年齢層が上がるほど「非常に住みよい」と答えた人の割合が高くなる傾向がみられるが、男性では、「非常に住みよい」という人は、20代（18％）と60歳以上（17％）で他の年齢層に比べ高くなっている。

ライフステージ別にみると、「非常に住みよい」と「まあ住みよい」を合わせた『住みよい』と答えた人は、老齢期で83％、老人世帯で73％と、他の層に比べ高くなっている。また、家族成長前期では『住みよい』が52％と他の層に比べ低くなっている。

図2-4 総合評価（性・年齢別）

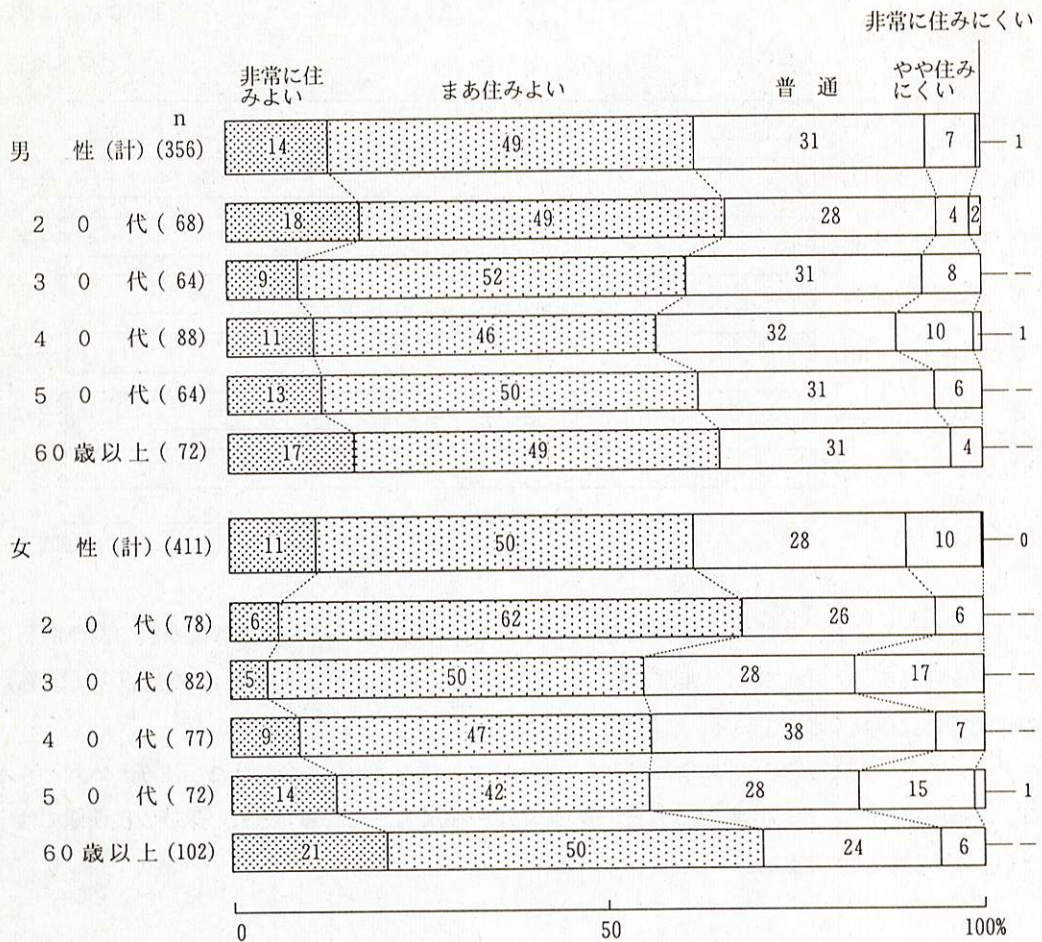


図2-5 総合評価（ライフステージ別）

